

賽積

ゲーム情報

ゲーム性 運/駆け引き
 プレイ時間 10-20分
 プレイ人数 2-5人
 対象年齢 6歳から

賽を積み「来訪」するは

一重積んでは父のため 二重積んでは母のため
 三重積んでは故里の 兄弟我身と回向して
 昼は一人で遊べども 日も入相の其の頃は
 地獄の鬼が現れて やれ汝等は何をする



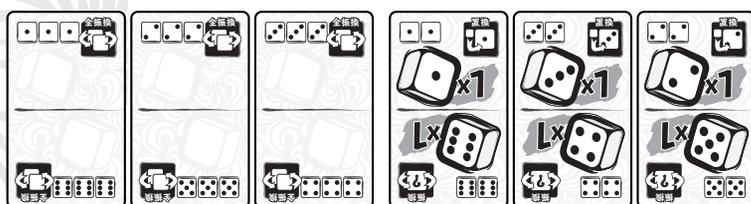
内容物

カード

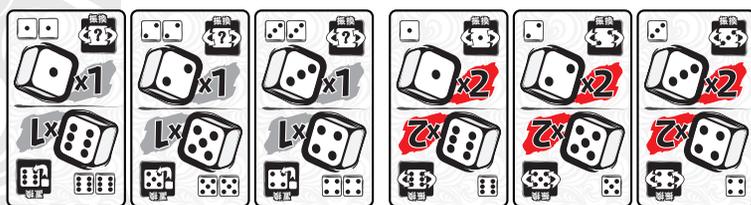


全63枚

石カード



各6枚



各3枚

各6枚

来訪カード



9枚

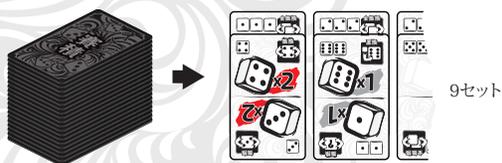
その他:サイコロ(4個)・説明書



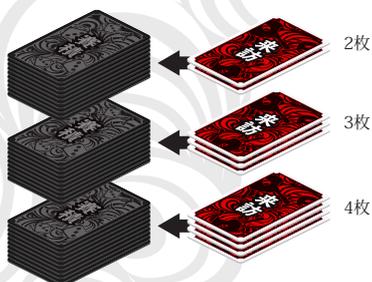
ゲームの準備

場札の作成

石カードをよくシャッフルします。シャッフルした石カードから、二枚ずつ表向き(裏向き)の山を9つ作ります。これらの山を場札といいます。

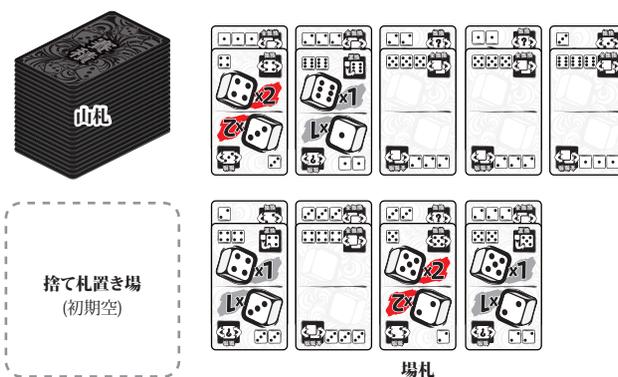


場札を作成し残った石カードを三つの山にします。それぞれの山に来訪カードを2, 3, 4枚加え、別々にシャッフルします。シャッフル後、下から4枚加えた山、3枚加えた山、2枚加えた山となるように積みます。この山を山札と呼びます。



場の概観

場の概観は以下のようになります。



手番の処理

スタートプレイヤーから、各プレイヤーは順番に手番を行います。それぞれのターンでは、以下の順番で処理を行います。

1. 場札を増やす
2. 崩壊チェック
3. 石を積む

1. 場札を増やす

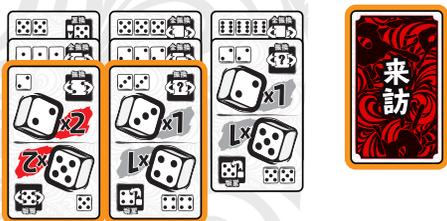
1.1 1石の公開

山札からカードを3枚公開し、来訪カードとそれ以外に分けます。



1.2 場への配置

来訪カード以外の石カードを場札へ配置します。このとき、同じ場所に複数枚置けます。また、9箇所を超えない範囲で新しい山を作ることができます。



2. 崩壊チェック

1で公開された来訪カードの枚数だけ2.1~2.3を繰り返します。

2.1 さいころを振る

手番プレイヤーはさいころを4つ振ります。

2.2 効果発動

手番プレイヤーの次のプレイヤーから順に一人ずつ山に積んであるカードとその上に積んであるカードを捨て、**効果(後述)**を使用することができます。効果は自分の山からカードを捨てる限り、自分の番に何度でも使用できます。



【5】が二つ出たので山が全て崩壊(後述)してしまう... 「全振換」のカードとその上のカードを捨てて「全振換」の効果発動! サイコロを振り直して【5】が二つは解消。全崩壊は免れた

2.3 崩壊

4つの出目の一部と、各プレイヤーのカード上部のダイスの列が一致した場合、そのカードとその上に積まれているカードを捨てます。カード上部に複数ダイスが記載されているカードはその個数以上の出目でのみ一致とみなされます。



各プレイヤーが効果を発動し終えた最終的な出目
例1)1番上の【5】のみ出目と一致したため1番上のカードを捨てます
例2)1番下の【5】が出目と一致したため全てのカードを捨てます

3. 石を積む

以下の二つのどちらかを選ぶ。

- ・場札から1つ選び、その場札の一番上の石カードを自分の場の山に積む。
- ・場札から1つ選び、そのすべてを新しい山として、自分の場に置く。

自分の山はいくつでも持つことができます。自分の場に置くとき、山カードに書かれたダイスがすべて見えるように配置してください。このとき、全てのカードの上下を入れ替えることができます。それ以後は配置した後は上下の入れ替えはできません。カード下半分の部分はゲームで使用しません。

カードの効果



すべてのサイコロを振り直します。



指定の出目のサイコロ全てを振り直します。「?」は好きな出目を指定します。



全てのサイコロの出目を指定の目に変更します。

終了条件

9枚目の来訪カードの崩壊チェックが終わった直後に終了となります。その際、プレイヤーの石を積むフェイズは行われません。

得点計算

自分の各山の点数の合計点はそのプレイヤーの得点となります。

各山の点数

「カードによる基礎点」×「段数による倍率」がその山の点数となります。

カードによる基礎点

各カードの上側にあるダイスの列の中でその山の一番上の中心に描かれているダイスの目と同じ目の数×倍率がカードによる基礎点となります。

段数による倍率

段数 - 2 が段数による倍率になります。

段数	1	2	3	4	...
倍率	-1	0	1	2	...



計算例

山の一番上のカードの表示が「【2】の目の数×2」で、山に積まれた【2】の目の数は3個なので基礎点は6点、ここから更に段数による倍率が3段なので1倍して、この山の点数は6点となります。

クレジット

制作・ゲームデザイン: へりくつ工房/天空 雉

ホームページ: hlkt-kobo.net

twitter: @HLKT-kobo

グラフィックデザイン: ねこ電球

ホームページ: lbcat.net

twitter: @LightbulbCat

ルールの改訂
情報はこちら

